

受付番号

60

許可番号

大歯医倫 第 111023 号

研究課題名

各種バイオガラス配合覆髄剤の有効性の検討

研究責任者

吉川 一志

申請者

澤井 健司郎

研究終了日

2020 年 3 月 31 日

所 属

歯科保存学講座

所 属

歯学研究科

歯科保存学専攻

職 名

准教授

職 名

大学院 4 年生

申請の概要

治療のために抜去された健全な智歯（100 本）を用いて作製された軟化象牙質の硬さを、齶蝕象牙質硬さ測定器により継時的に測定し、非侵襲性歯髄覆罩（AIPC）における各種バイオガラス配合覆髄剤の有効性を明らかにすることを目的とする。本研究により、バイオガラス配合覆髄剤の有効性を明らかにすることができれば、歯髄に近接する深部象牙質にまで達する進行した齶蝕でも、歯髄に近接する感染象牙質を意図的に残し、覆髄剤を貼付することで残置した感染象牙質の無菌化や再石灰化、さらに第三象牙質の形成により、歯髄の保存が可能になると期待される。